

地区会議での意見と対応案の検討状況【大山崎地区の例】

| | 意見 | キーワード | 対応案 |
|----|---|-------|---|
| 1 | 水遊びができればよい | 水辺利用 | 淀川河川公園では、水辺環境保全・再生ゾーンにおいて、自然環境の保全・再生を図るために河川敷の切り下げを行うとともに、環境に配慮しつつ、散策や観察などを通じて自然とふれあえるゾーンとすることとしています。各地区の整備計画については、地域協議会等で段階的に検討を進めていきます。 |
| 2 | 親水空間整備。河川敷の自然保全(保護) | | |
| 3 | ビオトープ?の水がない | | |
| 4 | 水辺における整備が必要では? | | |
| 5 | 川に近寄れない | | |
| 6 | 川岸へのスロープを整備する | | |
| 7 | 河川公園で水をイメージするが川全体から離れている | | |
| 8 | 川辺の有効利用不足 | | |
| 9 | 小畑沿いの水辺環境保全、再生ゾーンに水辺と親しむ遊び場を設ける | | |
| 10 | 小学校で行われている自然学習(に利用できそう)な場に近付ける | | |
| 11 | 柵から外の雑種地の有効活用 | | |
| 12 | スポーツ団体利用は野球しか出来ていない。スポーツの裾野を広げることが重要では? | 運動施設 | これからの淀川河川公園では、河川環境の保全・再生、川らしい利用の促進のため、運動施設など本来河川敷以外で利用する施設については縮小することを基本としています。淀川を活かした自然とのふれあいや多目的な利用ができる広場で工夫して遊んでいただけるような公園づくりを目指します。 |
| 13 | 第二外環及びR478の高架下に全天候型のスポーツ施設を作れないか? | | |
| 14 | 多目的公園内にグランドゴルフ場の設置を要望する | | |
| 15 | 多目的利用ゾーンにも動植物、自然を考えたものを設ける | 芝生広場 | 芝生広場の利用状況、管理状況をふまえて、環境に配慮しつつ利用しやすい広場への改善について、地域協議会等の意見をふまえながら検討を進めます。 |
| 16 | 多目的広場(グランド面)計画的な緑化 | | |
| 17 | 一部芝生がはげていた所がある | | |
| 18 | 昼食時、ブルーシートを使用していると思いますが、芝を植えて環境をよく | | |
| 19 | 多目的グランド(芝グランド)の整備が必要では? | | |

| | 意見 | キーワード | 対応案 |
|----|--------------------------------|---------|---|
| 20 | 公園一体をミュージアム。生態系の説明(樹木含む) | サイン | 公園の案内、地域の自然・歴史などの情報発信のための情報案内板等について、各地区の状況をふまえ、計画的に設置、更新を検討します。 |
| 21 | 残念石の説明がほしい | | |
| 22 | 公園内にマップ、掲示があったのか？ | | |
| 23 | 駐車スペースを広げて欲しい | 駐車場 | 大山崎地区は休日の駐車場利用者が多いため、周辺地域への影響をふまえてH22年に駐車場の拡大を行いました。淀川河川公園の駐車場については、河川環境の保全の観点から必要最小限の配置とする必要がありますので、利用状況等をふまえて適正な配置を検討します。 |
| 24 | (下流域の)河川側にもトイレを設置できないか？ | トイレ | 三川合流部は河川敷が浸水する可能性が高く、トイレは洪水時に撤去が必要となりますので、治水の観点から必要最小限の設置としなければなりません。大山崎地区は車イス用トイレを含め、4箇所のトイレを設置していますので追加の予定はありません。トイレの水洗化については、利用者の快適性を高める取組として、設置が可能な地区について検討を進めていきます。 |
| 25 | トイレの水洗化 | | |
| 26 | 遊具の設置や遊び心を豊かな整備をしたほうがよい | 遊具 | これからの淀川河川公園では、河川環境の保全・再生、川らしい利用の促進のため、運動施設など本来河川敷以外で利用する施設については縮小することを基本としています。また、大型の遊具は洪水時の支障となります。淀川を活かした自然とのふれあいや多目的な利用ができる広場で工夫して遊んでいただけるような公園づくりを目指します。 |
| 27 | 休憩する場所(日よけ)など必要。 | 日陰 | 河川敷の公園であり、屋根付の施設は洪水時に撤去が必要になります。このため、日陰確保の取り組みとして、河川管理上支障のない範囲で樹木の植栽を進めています。 |
| 28 | 桜並木(があればよい) | 桜 | これからの淀川河川公園では、河川環境の保全・再生を進める観点から、緑陰のための植樹を除き、本来河川敷に生育しない植物の導入は行わないこととしています。また、河川敷では洪水時の支障とならないよう、植えられる本数は限られています。桜については、毛虫が発生しやすく農薬散布が避けられないことから、河川敷での植樹は困難です。ご理解をお願いします。 |
| 29 | 大山崎側にも桜並木がほしい | | |
| 54 | 飲料水のみ自動販売機があつてよい | 自販機 | 河川敷での自動販売機の設置は、洪水時の支障となるため設置者が撤去しなければならないこと、自動販売機のために堤防に電気配線を行う必要があること等から困難と考えています。 |
| 88 | アスファルト道路の目的がわからない(緊急用河川敷道路のこと) | 緊急河川敷道路 | 緊急河川敷道路は、阪神・淡路大震災で陸上交通が寸断されたことをふまえ、淀川で緊急輸送物資や負傷者の代替輸送路を確保することを目的に整備を進めています。河川と利用者の保護のため、一般車両の通行は制限していますのでご理解をお願いします。 |
| 30 | 多目的ゾーンにベンチを多くするべき | その他施設 | 河川敷の公園であり、施設の設置は洪水時の支障になることから必要最小限に留める必要があります。各地区の利用状況をふまえて、川らしい利用の促進の観点から、必要な施設の整備・再整備を検討します。 |
| 31 | 高齢者、幼児向けの施設整備(現在は若い人向けの公園に思える) | | |
| 32 | 現在の公園設置物の使用目的が不明確である | | |

| | | 意見 | キーワード | 対応案 |
|----|---------|--|---------|---|
| 33 | 整備 | 現状、河川敷内に民地があります。買収は不可能なのか？ | 追加開園 | 未開園区域の整備については、淀川河川公園基本計画の整備及び管理運営方針にもとづき、自然環境や周辺地域、公園利用、河川事業の状況などをふまえて段階的に進めていきます。整備にあたっては、計画段階から地域協議会等を通じて利用者や地域住民の意見をふまえながら検討を進めます。 |
| 34 | | 竹林の買い上げ(国交省による) | | |
| 35 | | 竹藪を買入して、町・市民の憩いの場とする | | |
| 36 | | 多目的利用ゾーン西側の竹やぶを買収し竹やぶ整理する | | |
| 37 | | 第二外環状道路より下流への公園の拡大(小泉川まで) | | |
| 38 | 39 | 出水期に水につかることと水辺環境保全・再生ゾーン(利用者の安全確保は?) | 水辺利用の安全 | 河川に立地する公園として、利用者には一定の自己責任が伴うという原則のもとで、安全で快適に利用できる整備と管理、利用ルールについて、地域協議会等の意見をふまえながら検討を進めます。 |
| | | 公園内の危険箇所は表示をするべき | | |
| 40 | 41 | バーベキューゾーンと野球場の間が危険ではないか？安心、安全か？ | 運動利用の安全 | 野球場とバーベキューエリアの距離は20m確保されており、野外体育施設の建設方針に適合しています。また、現時点では事故も報告されていません。なお、これからの淀川河川公園では、河川環境の保全・再生、川らしい利用の促進のため、運動施設など本来河川敷以外で利用する施設については縮小することを基本としています。本地区の再整備の際はより安全な施設配置を検討します。 |
| 41 | | バーベキューゾーンと野球ゾーン間の処理 | | |
| 42 | 管理運営 | 国道171号線より河川公園へ行く大きい看板の設置を要する | 広報 | 本公園の場所、アクセス、施設内容などについて、ホームページや案内板などによる情報発信の改善に努めます。 |
| 43 | | ダイハツ工場より見て国土交通省淀川河川公園がわかりません。 | | |
| 44 | | 看板＝広告効果。車での利用が多いそうですが「目」につきやすい看板があれば広告にもなるのでは？ | | |
| 45 | | 淀川河川、大山崎町の区画と別とは知らず。広報が足りないのでは？ | | |
| 46 | | 公園のPR不足 | | |
| 47 | | もっと利用していただくための河川公園PR | | |
| 48 | | 淀川河川、大山崎町の区画と別とは知らず。広報が足りないのでは？ | | |
| 49 | 公園のPR不足 | | | |
| 50 | 51 | 野球場、フットサル、お借りするのに苦勞。限られている。 | 施設利用 | 淀川河川公園は、大阪府、京都府をはじめとして広く近畿地方にお住まいの方が利用される公園として整備、管理運営しています。このため、料金や予約方法は公平性の観点から、共通の運用を行っていますのでご理解をお願いします。地域行事等の公共性・公益性の高い取組については、事前調整により優先予約が可能ですので、お近くのサービスセンターまでお問い合わせください。 |
| 51 | | 野球場などの申請を町体育館等で受付できるように | | |
| 52 | | 地元スポーツ団体を優先的に使用できる週をつくれませんか？ | | |

| | | 意見 | キーワード | 対応案 |
|----|--------------------------------------|--|------------|--|
| 53 | | 受付事務所がなぜ鳥飼サービスセンターなのか？ | 予約受付 | 淀川河川公園は、現在サービスセンターが3箇所ですので、鳥飼サービスセンターが最寄りとなります。現在、三川合流部で計画中の新たなサービスセンターで施設予約ができるよう検討します。 |
| 55 | | 樹木の管理 | 施設管理 | 淀川河川公園の管理については、通常の河川敷と比較して除草や清掃を多く行い、利用者の安全、サービス水準を確保しています。一方、財政状況をふまえた維持管理費の縮減も必要となっていますので、費用を抑えながら一定の管理水準を確保できるよう努めています。 |
| 56 | 広場、グラウンド、及び多目的広場、道路の草刈り | | | |
| 57 | 草刈回数が減り、人が近づきにくい環境となり、多目的利用なされるだろうか？ | | | |
| 58 | 水道、トイレの管理 | | | |
| 59 | | バーベキュー、ガレージの有料化 | バーベキュー等有料化 | 駐車場やバーベキューの有料化については、河川敷でその料金徴収を実施するための施設整備やスタッフの常駐が必要になります。また、河川敷の公園であることから、コインパーキングなどの無人化施設の設置は洪水時の支障となるため困難です。バーベキューの過密利用やゴミ問題が発生している地区については、エリア設定の見直しなど改善策を検討しています。 |
| 60 | | ガレージ有料化、バーベキュー | | |
| 61 | | バーベキュー、有料化 | | |
| 67 | 管理運営 | 地域の人や企業や行政が集まりフェスティバルの開催を更に行っていくべき | 利用促進 | 天山崎地区では毎年乙訓水辺フェスティバルを開催していただいています。今後も地域交流の場等としてより多くの方に公園を活用していただきたいと考えています。地域行事等の公共性・公益性の高い取組については、事前調整により優先予約が可能ですのでご検討の際は公園サービスセンターまたは淀川河川事務所までお問い合わせください。 |
| 68 | | ウィークデーの利用度が低い | | |
| 69 | | 最低限の医薬品はあるのか？ | 救急 | 公園管理所に救急箱を設置しています。どなたでもご利用いただけますので管理員にお声かけください。 |
| 70 | | 使用時間が短いと思う。夏場は19:00まで | 開園時間 | 6月1日から8月31日の期間は19時まで開園しています。 |
| 62 | | 利用者増加に伴いゴミの放置が心配される、どのように対応？ | 迷惑行為 | ゴミの放置などの迷惑行為については、巡視により是正に努めているところですが、なかなか解消できず苦慮しています。問題がありましたら随時対応しますので、公園管理所または淀川河川事務所にご連絡をお願いします。 |
| 63 | | 畑の水、不法使用禁止 | | |
| 64 | | 犬のフン | | |
| 65 | | ホームレスの住処 | ホームレス | 淀川ではホームレスは近年減少傾向です。引き続き洪水等による危険性を周知するとともに、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体福祉部局等と連携し、自立支援に向けた情報交換等の対応を図ります。 |
| 66 | | ホームレス | | |
| 71 | 地域とのつながり | 公園に着くまでの道、ガードレール等、整備渋滞が心配。 | アクセス | 淀川河川公園へのアクセスはまちと淀川をつなぎ、まちづくりとの連携を図るうえで重要と考えています。各地区のアクセスで問題がある箇所については、改善方法について沿川自治体など関係機関と協議します。 |
| 72 | | 公園までの道(が問題あり) | | |
| 73 | | 堤防の道幅がせまい。公園を出て堤防を左折できれば一方通行化できる。以前は左折できたと思う | | |
| 74 | | 公園に行くまでの道が狭い | | |
| 75 | | 河川公園の駐車場は広いが堤防中段を道路にするべき | | |
| 76 | | 出入路の整備が必要 | | |

| | 意見 | キーワード | 対応案 |
|----|--|-------|---|
| 77 | 堤防道の整地。一方通行にすればすみやかになる | アクセス | 淀川河川公園へのアクセスはまちと淀川をつなぎ、まちづくりとの連携を図るうえで重要と考えています。各地区のアクセスで問題がある箇所については、改善方法について沿川自治体など関係機関と協議します。(再掲) |
| 78 | 公園管理外かも知れないがアクセスが悪い。道路幅を広げる必要がある | | |
| 79 | ダイハツ側からしかアクセスできない | | |
| 80 | 野球少年が自転車で道路を走るので危険 | | |
| 81 | 自転車及び歩道が必要 | | |
| 82 | 公園や駐車場は整備されているが道路アクセスがわるい | | |
| 83 | 国道からのアクセス整備、進入路へのサイン | | |
| 84 | 他方面への入出路、管理道路及び緊急路利用(但し交通安全面も考え) | | |
| 85 | 対岸の河川公園との統一した整備 | | |
| 86 | 三川合流全体としての量感を考慮した整備 | 三川合流 | 三川合流域の地域の活性化については、三川合流域地域づくり協議会において、京都府、沿川自治体と連携したハード、ソフトの取組を検討・実施しています。淀川河川公園で実施が必要な取組について、今後も継続的に検討していきます。 |
| 87 | 以前木曾三川公園を視察したが地元の観光などを考えた場合多くの施設が淀川三川の活性化につながるか？ | | |
| 89 | 本公園のみならず町営公園も同時に整備ができないものか | 町営公園 | 河川敷で市町村などが占用するグラウンドや公園についても、河川環境の保全・再生、川らしい利用の促進のため、運動施設など本来河川敷以外で利用する施設については縮小することを基本としています。占用者と協議しながら、各地域の状況、利用状況等をふまえて、段階的に整備を進めていきます。 |
| 90 | 桂川に橋(を架けてほしい) | 架橋 | 橋梁は洪水時の支障となる可能性があるため、設置には慎重な検討が必要です。ご意見は関係自治体等と共有し、必要性や効果、費用、設置・管理者などについて意見交換します。 |
| 91 | 対岸に渡り橋をかけてほしい | | |
| 92 | サイクリングやハイキングで八幡市側へ渡る橋などがあれば良いな | | |
| 93 | 小畑川だけでも沈下橋 | | |
| 94 | 小泉川に橋を架け、国営公園と町占用公園との連絡路を整備(車両通行可) | | |
| 95 | 自然の生態系をくずさず自然災害が起こらないようにするには管轄は分かれていてよいのか？ | 管轄 | 淀川、桂川等の自然環境、災害対策については、淀川水系河川整備計画にもとづき、淀川河川公園も含めて総合的、一体的な取組を進めていきます。 |
| 96 | 桂川ワークショップのことを地区会議メンバーへの情報提供 | その他 | 桂川下流域ワークショップの取組について、参考資料として大山崎地区会議のメンバーに情報提供します。 |

注： 対応案は平成23年7月22日現在の検討状況です。今後、地域協議会等の意見、技術的検討等をふまえて変更となる可能性があります。